

要人往来

今号は11月/12月合併号のため要人往来も今年はこれで最後です。要人の活発な往来が元気な旅行市場のあかし。来年もぜひご注目ください。



田川会長(中央左)らJATA役員と懇談したアンソニー・カウフマン プリンセス・クルーズ・ブランド/シニア・バイス・プレジデント(右から3人目)



田川会長(右から4人目)らと意見交換したスティーブ・ピソツキー ビジット・シアトル会長(田川会長の左隣り)



バートルサイハン モンゴル旅行業協会(MTA)日本委員会委員長



加藤文彦 在ウズベキスタン日本大使

コンベンション・ビジネスでの送客を シアトル・ワシントン州 10月8日(水)

スティーブ・ピソツキー ビジット・シアトル(シアトル・ワシントン州観光局)会長

同会長はビジット・シアトルのトム・ノーウォーク代表取締役&CEOやブランドUSAのジェイ・グレイ・バイスプレジデントらとともに田川会長と懇談し、「市内のホテル拡充を図っているので、コンベンション・ビジネスでの送客をお願いしたい」と協力を依頼。田川会長は、「ユニークバニユーを活かしたインセンティブプランなどはわれわれも見習いたい。送客に貢献したい」と応えました。

観光地としての成長に協力を ウズベキスタン 10月21日(火)

加藤文彦・在ウズベキスタン日本大使

中村理事長を訪ね、「資源が豊富で平均年齢の若いウズベキスタンは観光地として成長していくと確信。日本の企業が大きな事業展開を行っており、旅行業界にも協力していただきたい」と要望。中村理事長らは、「政府観光局が日本に設置されれば、充実した観光促進が可能になります。加藤大使にも協力をお願いしたい」と話しました。

市場開発に向けて規制緩和を

カーニバル・コーポレーション 10月29日(水)

アンソニー・カウフマン プリンセス・クルーズ・ブランド/シニア・バイス・プレジデント

田川会長を訪問し、「日本ではクルーズ旅行がまだまだ知られていない新しい商品であるとともに、多くの規制もあり、販売の障害となっている。今後の市場開発に向けて、規制緩和が進めば、ビジネスも進展する」と説明。田川会長は、「世界の基準・規制に合わせるように議論が始まっており、消費者の権利保護などについて考えていく必要がある」と応じました。

来年1月には羽田空港から直行便

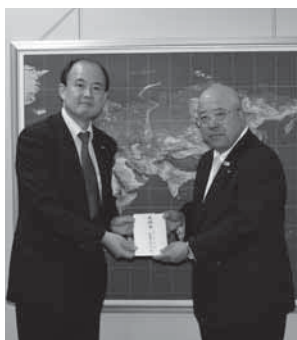
モンゴル 10月29日(水)

バートルサイハン モンゴル旅行業協会(MTA)日本委員会委員長

中村理事長を訪れ、「新しい国際空港が2017年に開港するので、双方向で旅行者を増やしたい。来年1月にはモンゴル航空による羽田空港からの直行便が就航し、航空座席供給も増加する」と説明。中村理事長は、「モンゴルからの旅行者も増えてきたが、今後、ハイシーズン以外のツアーや観光アトラクションの宣伝をすれば、日本からも観光客の拡大が期待できます」と意見交換しました。



田川会長(右)に義援金を手渡す 広協敬 ハーツレンタカー日本代表(左)



田川会長(右)に義援金を手渡す 秋保哲 全日空販売事業本部 販売計画室販売計画部 担当部長(左)

JATA東北復興支援活動に支援金 Visit USAとスターアライアンスが寄付

Visit USAコミティー・ジャパンの会長を務める広協敬ハーツレンタカー日本代表らが10月17日、JATA本部を訪問して田川博己会長に、「ツーリズムEXPOジャパン2014」の会場で行われたチャリティーオークションでの収益金をJATA東北復興支援活動の支援金として寄付いただきました。

また、10月22日にも、スターアライアンスを代表して全日空販売事業本部販売計画室販売計画部の秋保哲担当部長が、スターアライアンス加盟会社グッズなどによるチャリティーオークションでの収益金を寄付いただきました。